

小惑星探査機「はやぶさ」地球帰還に関する声明文

2010年06月14日

探査機「はやぶさ」が地球に帰還し、試料カプセルが回収されたことに対し、日本鉱物科学会は心からお祝い申し上げます。「はやぶさ」は当初目標を大きく上回る成果を上げ、地球帰還に成功しました。太陽系科学探査において宇宙航行技術の向上は重要で、我が国が世界のどの国もなしえていない小惑星への往復に成功したことは大変素晴らしいことです。小惑星イトカワの表面物質の回収に成功したかどうかは今後の精査を待たねばなりません。本学会会員も協力しておこなう初期分析によって新たな知見が得られ、我が国の惑星物質科学研究がさらに発展することを期待しています。様々な困難を乗り越えてきた「はやぶさ」計画が小惑星表面試料の回収という世界初の快挙を達成することを祈っております。

また、今後も継続して始原天体などのサンプルリターン探査がおこなわれ、地球や生命の材料物質の起源や進化の解明が進むことを期待しております。

日本鉱物科学会
会長 松原 聡